

「第26回電撃大賞」応募総数速報

小説・イラスト・コミックの3部門で 応募総数5,182作品

株式会社KADOKAWA(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:松原真樹、以下KADOKAWA)が、次代を創造するエンターテイナーの発掘・育成を目的に主催しております「電撃大賞」は、4月10日に第26回の応募締め切りを迎え、今回も多数の作品をお寄せいただきました。このたび、第26回の応募総数の集計結果がまとまりましたので、お知らせいたします。

今回の第26回電撃大賞全体の応募総数は、小説・イラスト・コミックの3部門合計で5,182作品となりました。電撃大賞では、電撃小説大賞(小説部門)、電撃イラスト大賞(イラスト部門)、電撃コミック大賞(コミック部門)の3部門において、ジャンルを問わず作品を募集しております。特に電撃小説大賞は、小説新人賞としては国内最大級の応募数を誇っております。

「第26回電撃大賞」応募総数 5,182作品

- 【電撃小説大賞】 4,607作品
(長編:3,400作品／短編:1,207作品)
- 【電撃イラスト大賞】 406作品
- 【電撃コミック大賞】 169作品



応募作品は現在選考中で、電撃小説大賞・電撃イラスト大賞・電撃コミック大賞の1次選考通過作品は7月10日以降に電撃大賞公式サイトおよび電撃の各誌にて発表いたします。その後、2次～4次選考(電撃イラスト大賞・電撃コミック大賞は～3次選考)、最終選考を経て、受賞作品を決定いたします。受賞作品の発表は、10月に「電撃文庫MAGAZINE」誌上と電撃のコミック各誌および電撃大賞公式サイトにて行う予定です。なお、電撃小説大賞・電撃イラスト大賞・電撃コミック大賞の1次選考以上の通過者には、編集部より選評をお送りいたします。

KADOKAWAでは、電撃小説大賞において入賞した作品はもちろん、惜しくも選に漏れた作品の中からも、電撃文庫、メディアワークス文庫などで書籍化しており、これまで数多くの人気作品を刊行、人気作家を育ててまいりました。電撃イラスト大賞受賞者からも人気イラストレーターを多数輩出し、カバーイラストなどで活躍、電撃コミック大賞も受賞者から多くのコミック作家が誕生しており、電撃のコミック媒体などで力を発揮しております。

今後も、本大賞は新しい時代のエンターテイナーの登竜門として、さらに幅広い才能の発掘を目指し努力してまいります。

なお、5月10日より、第27回電撃大賞の作品応募の受付を開始いたしました。締め切りは2020年4月10日を予定しております。

【本件に関する報道関係からのお問い合わせ先】

株式会社KADOKAWA

E-mail: amw-pr@ml.kadokawa.jp

■「電撃大賞」について

「電撃大賞」は1993年、作家・イラストレーターの新入登竜門「電撃ゲーム3大賞」としてスタート、第12回(2004年度募集)より「電撃大賞」に改称されました。

<電撃小説大賞>

小説部門の「電撃小説大賞」からは、多くの人気作家を輩出してきました。『ブギーポップは笑わない』(上遠野浩平・第4回大賞)、『灼眼のシャナ』(著／高橋弥七郎・第8回選考委員奨励賞)、『図書館戦争』シリーズ(著／有川 浩・第10回大賞)、『狼と香辛料』(著／支倉凍砂・第12回銀賞)、『ソードアート・オンライン』『アクセル・ワールド』(著／川原 礫・第15回大賞)、『探偵・日暮旅人』シリーズ(著／山口幸三郎・第15回選考委員奨励賞)、『神様の御用人』(著／浅葉なつ・第17回メディアワークス文庫賞)、『ちょっと今から仕事やめてくる』(著／北川恵海・第21回メディアワークス文庫賞)、『86—エイティシックス—』(著／安里アサト・第23回大賞)、『君は月夜に光り輝く』(著／佐野徹夜・第23回大賞)などの人気作品が生まれてきました。直近の受賞作『つるぎのかなた』(著／渋谷瑞也・第25回金賞)なども好評を博しております。多くの作品が小説だけに留まらず、アニメ、コミック、実写映画、ゲーム、舞台など、さまざまなメディアミックス展開もしております。電撃小説大賞においては入賞した作品はもちろん、惜しくも選に漏れた作品の中からも、電撃文庫、メディアワークス文庫などで書籍化しており、数多くの人気作品を刊行、人気作家を育ててきております。

<電撃イラスト大賞>

イラスト部門の「電撃イラスト大賞」受賞者は、電撃文庫・メディアワークス文庫のイラストなどを多数手がけております。単行本『図書館戦争』(著／有川 浩・第10回大賞、イラスト／徒花スクモ・第10回金賞)、電撃文庫『最強をこじらせたレベルカンスト剣聖女ベアトリーチェの弱点 その名は『ぶーぶー』』(著／鎌池和馬、イラスト／真早・第17回金賞)、『ねじ巻き精霊戦記 天鏡のアルデラミン』(著／宇野朴人、イラスト／竜徹・第18回金賞、イラスト原案／さんば挿)、『オリンポスの郵便ポスト』(著／藻野多摩夫・第23回選考委員奨励賞、イラスト／いぬまち・第23回金賞)、『錆喰いビスコ』(著／瘤久保慎司・第24回銀賞、イラスト／赤岸K・第20回銀賞)、『世界の終わりの庭で』(著／入間人間、イラスト／つくぐ・第24回銀賞)、メディアワークス文庫『ビブリア古書堂の事件手帖』(著／三上 延、イラスト／越島はぐ・第15回銀賞)、『博多豚骨ラーメンズ』(著／木崎ちあき・第20回大賞、イラスト／一色 箱・第20回大賞)、『京都骨董ふしぎ夜話』(著／獅子ししゃも、イラスト／岡谷・第21回金賞)、『霊子先輩は実写化希望!!』(著／佐織えり、イラスト／はてなときこのこ・第24回大賞)など、目覚ましい活躍を見せております。

<電撃コミック大賞>

コミック部門の「電撃コミック大賞」受賞者も、電撃のコミック各誌で活躍しております。「月刊コミック電撃大王」では、TVアニメ化のほか舞台化もされた『やがて君になる』(仲谷 鳩・第21回金賞)、『魔王のかわいいヤマダはよいこ』(きあま紀一・第21回銀賞)、『エロマンガ先生 山田エルフ大先生の恋する純真ごはん』(優木すず・第23回金賞、原作／伏見つかさ、キャラクターデザイン／かんざきひろ)、『ふりだしにおちる!』(むっしゅ・第24回銀賞)、『銛ガール』(岩国ひろひと・第25回金賞)が連載中。「電撃マオウ」では、『熱帯魚は雪に焦がれる』(萩莖まこと・第23回金賞)、『不完全で不衛生でふしだら』(すのはら風香・第23回金賞)が連載され、単行本も好評発売中。「コミック電撃だいおうじ」では、『もしロールプレイングゲームの世界にSNSがあったら』(亀小屋サト・第22回銀賞、原作／新田祐助、キャラクター原案／ろる、雨風雪夏)が連載中です。そのほか、コミックス単行本にて電撃コミックスNEXT『コーヒーカンタータ』(からあげたろう・第22回大賞)、『籠の少女は恋をする』(川浪いずみ・第22回選考委員奨励賞)、シルフコミックス『BROTHERS CONFLICT GIMME THE LOVE!!』(作画／坂本小夜・第21回選考委員奨励賞)ほかが好評発売中です。

●電撃大賞公式サイト: <http://dengekitaisho.jp/>

●電撃大賞公式Twitter: [@dengeki_taisho](https://twitter.com/dengeki_taisho)

■「第27回電撃大賞」主な応募要項

- 応募ジャンル: 電撃小説大賞(小説部門)
電撃イラスト大賞(イラスト部門)
電撃コミック大賞(コミック部門)

●賞(小説・イラスト・コミック部門共通):

大賞＝正賞＋副賞 300万円
金賞＝正賞＋副賞 100万円
銀賞＝正賞＋副賞 50万円



第27回電撃大賞イメージイラスト イラスト／loundraw(FLAT STUDIO)
メディアワークス文庫『君は月夜に光り輝く』(著／佐野徹夜)

<小説部門のみ>

メディアワークス文庫賞＝正賞＋副賞 100万円 / 電撃文庫MAGAZINE賞＝正賞＋副賞 30万円

- 最終締め切り：2020年4月10日(当日消印有効)
- 応募方法：郵送(応募締め切り当日の消印有効)。
もしくは「電撃大賞」公式サイト内の応募フォームよりウェブ応募
- 選考方法：締め切り後、小説部門は1次～4次、イラスト・コミック部門は1～3次の選考を行い、最終候補作を選出。2020年9月に、最終選考委員により大賞および各賞の受賞作品を決定。
- 発表：受賞作品の発表は、2020年10月上旬より、電撃大賞公式サイト、電撃文庫、メディアワークス文庫、電撃コミックスの挟み込みチラシおよび「電撃」の各誌にて行う予定です。

【電撃小説大賞】(小説部門)

募集内容：オリジナルの長編および短編小説。ファンタジー、SF、ミステリー、恋愛、青春、ホラーほかジャンルを問わず。未発表の日本語で書かれた作品に限る(他の公募に応募中の作品も不可)。

【電撃イラスト大賞】(イラスト部門)

募集内容：未発表(他の公募に応募中の作品も不可)のオリジナル作品。

【電撃コミック大賞】(コミック部門)

募集内容：

◆オリジナルコミック作品

オリジナルコミックを募集。ファンタジー、SF、ミステリー、恋愛、青春、ホラーほかジャンルを問わず。未発表の日本語で書かれた作品に限る(他の公募に応募中の作品も不可)。

◆コミック同人誌作品 ※応募は郵送のみで受け付け

創作ジャンルとしてご自身が執筆し刊行した同人誌(コミック)での応募を受け付けます。製本された「同人誌そのもの」を郵送。ファンタジー、SF、ミステリー、恋愛、青春、ホラー、4コマほかジャンルを問わず(ただし、成人向けとして描かれた作品は選考対象外)。未発表の日本語で書かれた作品に限る。

◆コミカライズ作品

電撃文庫・メディアワークス文庫を課題作品としてコミック化した作品(二次創作は不可)。

◆コミック原作作品

オリジナルコミック作品の原作を募集。絵コンテ(ネーム形式)による応募。未発表の日本語で書かれた作品に限る(他の公募に応募中の作品も不可)。

※応募についての詳細は、電撃大賞公式サイト各部門の応募要項をご確認ください。

電撃大賞公式サイト：<http://dengekitaisho.jp/>

■「電撃文庫」とは

1993年6月創刊の文庫レーベル。電撃文庫ではこれまで、ファンタジー、SF、ミステリー、ラブコメなど、ジャンルを問わないオリジナルなエンターテインメント作品を刊行してまいりました。

『ソードアート・オンライン』(全世界累計発行2,200万部)をはじめ、『とある魔術の禁書目録(インデックス)』(シリーズ累計1,660万部)、『魔法科高校の劣等生』(同920万部)、『灼眼のシャナ』(同860万部)、『キノの旅』(同820万部)、『デュララ!!』(同560万部)、『狼と香辛料』(同435万部)、『俺の妹がこんなに可愛いわけがない』(同500万部)、『アクセル・ワールド』(同480万部)、『はたらく魔王さま!』(同300万部)、『青春ブタ野郎』シリーズ(同100万部)など、数多くの大人気シリーズを生み出しています。

2019年は『ブギーポップは笑わない』『ガーリー・エアフォース』『ソードアート・オンライン』『とある魔術の禁書目録』『俺を好きなのはお前だけかよ』(10月放送スタート)がTVアニメ化しています。

現在活躍中の人気作家の多くは、創刊と同年にスタートした小説・イラスト・コミックの新人登竜門「電撃大賞」より誕生しています。アニメ、コミック、実写映画、ゲーム、音楽、イベントなど、さまざまなメディアミックスも展開。「電撃文庫」は幅広い層の方々に楽しんでいただいております。毎月10日発売。

●電撃文庫公式サイト：<https://dengekibunko.jp/>

●電撃文庫公式Twitter：https://twitter.com/bunko_dengeki/

■「電撃文庫MAGAZINE」とは

2008年4月創刊の「電撃文庫ファンのための最強エンタテインメントマガジン」。電撃文庫の人気シリーズやアニメ化などのメディアミックス情報、人気シリーズの書き下ろし短編などを掲載し、電撃文庫をより一層楽しむためのさまざまな企画が詰まった雑誌です。毎月付く豪華オリジナル付録も人気となっています。季刊誌(1月、4月、7月、10月の10日発売)。

- 「電撃文庫MAGAZINE」公式サイト: <https://dengekibunko.jp/magazine/>

■「メディアワークス文庫」とは

2009年12月創刊、今年10周年を迎える文芸エンターテインメントレーベル。恋愛、ミステリー、青春など、さまざまなジャンルの小説を刊行しています。メディアワークス文庫からは、シリーズ累計680万部を突破し、実写映画が公開され、アニメでの映画化も決定している『ビブリア古書堂の事件手帖』(著/三上 延)のほか、『神様の御用人』(著/浅葉なつ、シリーズ累計150万部)、『0能者ミナト』(著/葉山 透、同60万部)、『オーダーは探偵に』シリーズ(著/近江泉美、同45万部)、『お待ちしてます 下町和菓子 栗丸堂』(著/似鳥航一、同37万部)、『絶対城先輩の妖怪学講座』(著/峰守ひろかず、同28万部)などのヒット作品が生まれています。

メディアワークス文庫は、実写映像化、コミカライズなどさまざまなメディアミックス展開を行っており、幅広い層の方々に楽しまれております。『探偵・日暮旅人』シリーズ(著/山口幸三郎、同85万部)が連続TVドラマ化、『ちょっと今から仕事やめてくる』(著/北川恵海、同70万部)が映画化、『博多豚骨ラーメンズ』(著/木崎ちあき、同35万部)がTVアニメ化されました。2019年は、永野芽都と北村匠海のW主演による『君は月夜に光り輝く』(著/佐野徹夜、同60万部)が映画化され、大ヒットを記録しております。また『ちょっと今から仕事やめてくる』と『博多豚骨ラーメンズ』がそれぞれ舞台化され今夏の上演を予定しているほか、9月には『初恋ロスタイム』(著/仁科裕貴)の実写映画の公開を予定しています。現在活躍中の人気作家の多くは、小説・イラスト・コミックの新人登竜門「電撃大賞」より誕生しています。毎月25日発売。

- メディアワークス文庫公式サイト: <https://mwbunko.com/>
- メディアワークス文庫公式Twitter: <https://twitter.com/mwbunko/>

■電撃ブランドのコミックについて

電撃ブランドでは、最強コミックマガジン「月刊コミック電撃大王」(毎月27日発売)を中心に、4コマ&ギャグ専門の「コミック電撃だいおうじ」(毎月27日頃発売)、ゲーム・コミック誌「電撃マオウ」(毎月27日発売)、女性向けのWebコミック「pixivシルフ」(毎週木曜日更新)、365日、シビれるマンガをツイートする「電撃ツイッターマガジン」(毎日更新)など、複数のコミック媒体を展開しております。「電撃コミック大賞」の前身「電撃コミックグランプリ」やコミック各誌が行っている新人賞の受賞者は、オリジナル作品やゲーム・アニメなどのコミカライズ作品を手掛け、「電撃コミックス」(毎月27日発売)、「電撃コミックスNEXT」(毎月10日・27日発売)、「電撃コミックスEX」(毎月27日発売)、「シルフコミックス」(毎月22日発売)などのコミックスレーベルから多数発売されています。

連載作品のメディアミックス展開も多く行われており、『この美術部には問題がある!』(作/いみぎむる、電撃マオウ連載)、『ガヴリールドロップアウト』(作/うかみ、コミック電撃だいおうじ連載)、『三ツ星カラーズ』(作/カツヲ、月刊コミック電撃大王連載)がTVアニメ化、『やがて君になる』(作/仲谷 鳩、月刊コミック電撃大王連載)はTVアニメ化のほか、舞台化もされました。2019年は4月より『ひとりぼっちの〇〇生活』(作/カツヲ、コミック電撃だいおうじ連載)のTVアニメが好評放送中のほか、『とある科学の一方通行(アクセラレータ)』(原作/鎌池和馬、作画/山路 新、キャラクターデザイン/はいむらきよたか・山路 新、月刊コミック電撃大王連載)が7月よりTVアニメ放送開始、『とある科学の超電磁砲(レールガン)』(原作/鎌池和馬 作画/冬川 基 キャラクターデザイン:はいむらきよたか、月刊コミック電撃大王連載)のTVアニメ第3期制作も決定しています。

- 「月刊コミック電撃大王」公式サイト: <http://daioh.dengeki.com/>
- 「コミック電撃だいおうじ」公式サイト: <http://daiohg.dengeki.com/>
- 「電撃マオウ」公式サイト: <http://maoh.dengeki.com/>
- 「シルフ」公式サイト: <http://sylph.dengeki.com/>
- 「電撃ツイッターマガジン」公式Twitter: <https://twitter.com/dentsuma>

以上